

Takayoshi Wanami
The 32nd Christmas Bach Series

第32回

和波孝禧

+クリスマス
+バツハシリーズ+

バツハとイザイの
出会ったところ

その

1

2025年12月21日 | 日 |

14:00開演 (13:30開場)

東京文化会館小ホール

全指定席 ¥4500 (チケット発売8月22日)

ヨハン・セバスティアン・バッハ (1685-1750)

無伴奏ヴァイオリンソナタ 第2番 イ短調 BWV1003

ウジェーヌ・イザイ (1858-1931)

無伴奏ヴァイオリンソナタ 第5番 ト長調 op.27-5

お話 「イザイの音楽と私」

バッハ

無伴奏ヴァイオリンパルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006

イザイ

無伴奏ヴァイオリンソナタ 第2番 イ短調 op.27-2

【チケットのお申込み】◇東京文化会館チケットサービス tel. 03-5685-0650 ◇イープラス <https://eplus.jp> (PC&携帯)

◇チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード 306-158) (PC&携帯) ◇ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード 32513) (PC&携帯)

【主催・お問い合わせ】株式会社AMATI tel. 03-3560-3010 <https://www.amati-tokyo.com> 107-0052 東京都港区赤坂 1-14-5-S103

和波孝禧

The 32nd
Takayoshi Wanami
Christmas Bach Series

Sun. 21st December 2025 2.00 p.m.
Tokyo Bunkakaikan Recital Hall

Johann Sebastian Bach (1685–1750)
Sonata no.2 for violin solo in A Minor BWV1003

Eugene Ysaye (1858-1931)
Sonata for violin solo no.5 op.27-5

Talk “My relationship with Ysay’s music”

Bach Partita no.3 for violin solo in E Major BWV1006
Ysaye Sonata for solo violin no.2 in A Minor op.27-2

photo: Keiji Okubo (okudesign)

バッハとイザイ、 時を超えた邂逅

和波 孝禧

バッハの無伴奏ヴァイオリン作品と、イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタは、いずれも長年にわたって私の演奏活動を支え続けてくれた、かけがえのないレパートリーです。イザイは晩年、ヨーゼフ・シゲティの演奏するバッハの無伴奏ソナタに感銘を受け、66歳にして6曲の無伴奏ソナタを作曲しました。

この二人の作品を組み合わせたリサイタルを初めて企画したのは1996年。その後3年間、クリスマス・バッハシリーズで両者の作品を2曲ずつ演奏しました。ロンドンでは3週連続で全12曲を演奏するリサイタルも開催しましたが、時を経て、再びこの二人を私の手で出会わせたい、そう思ったのは去年の夏のことでした。もしバッハとイザイが時空を超え、現代の東京で互いの曲を聴き合ったら、どんな会話が生まれるだろうか。想像するだけで心が躍ります。80歳を迎えた私が、そ

の架空の出会いを演出したいと考えたのです。

イザイはヴァイオリンの技巧と音色の可能性を極限まで追求し、バッハもまた、200年前に同じことを試みました。今、改めてこれらの作品と向き合い、今の私の感性と技術でどこまで音楽を表現し、皆様にお届けできるか、その可能性に挑む今回の企画です。

バッハとイザイ、二人の魂を宿した私のヴァイオリンが奏でる音の世界を、心ゆくまでお楽しみください。

profile

和波 孝禧 (わなみ・たかよし)

1962年に日本音楽コンクール ヴァイオリン部門第1位・特賞。翌年日本フィルのソリストとして楽団にデビュー。その後パリとロンドンの国際コンクールに上位入賞。国内はもとより、欧米のオーケストラとも数多く協演しているほか、ピアニスト土屋美寧子とのデュオ、チェコの岩崎洗を加えたトリオ、東京での「クリスマス・バッハシリーズ」や「アフタヌーンコンサート」の開催、サイトウ・キネン・オーケストラへの参加など、多彩な活動を続けている。これまでに桐朋学園大学、東京藝大、愛知県立芸大の非常勤講師を務め、現在は毎夏開催する「ハチ岳サマーコース」で後進の指導にあたっている。
本年4月には、東京で「80歳記念」としてモーツァルトの協奏曲のタベを開催、大きな成功を収めた。

第4番は優しいモーツァルトだった。明るく暖かい表現に満ちていた。一方、第5番は一転してドラマティック。バックも厚い響きとアグレッシブな表現で思いの外、劇的な第5番を作り上げていた。…… 後半の協奏交響曲はヨーロツパを中心に活躍中の若手・笠井大暉をヴィオラに迎え、官能的とも言える要素が加わった。前半とは異なり、ギャラント、プリリアントなモーツァルトが現れた。ヴィオラが加わったことで官能的な響きと華やかで交響的なスタイルが2人のソロとアンサンブルで見事に形成されていた。

音楽現代 2025年6月号より抜粋

和波孝禧のCD 好評発売中

和波孝禧ホームページよりお問い合わせください | <http://www.music-wanami.com>



■J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン
ソナタ&パルティータ全6曲
[WWCC-7689-90 (2枚組)]

■イザイ:無伴奏ヴァイオリンソナタ全集 (全6曲)
<1997年ロンドン録音盤> [ART-3807]

■イザイ:無伴奏ヴァイオリンソナタ全集 (全6曲)
<1971年録音 コロムビア・ヴィンテージ・コレクション(7)> [COCQ-84493]

■ピアノトリオ
シューマン:第1番op.63, ドビュッシー、ブラームス:第3番op.101
共演:岩崎洗 (vc.) 土屋美寧子 (pf.) [WWCC-7845]

■ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 作品61 ほか
協演:高岡 健 指揮, いずみごうフェスティバルオーケストラ [WWCC-7790]

■ベートーヴェン:ヴァイオリンソナタ全集 (全10曲)
共演/土屋美寧子 (pf.) [ART3094-97 (4枚組)]

■フランク:ヴァイオリンソナタ・イ長調、ピアノ五重奏曲・ヘ短調
共演/土屋美寧子 (pf.) 田島高宏 (2nd vl.) 松実健太 (vla.) 林詩乃 (vc.) [ART3081]

次のことをあらかじめご承知の上、
チケットをお買い求め下さい。

①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お問い合わせいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。 ②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。 ③演奏中は入場できません。 ④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。 ⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。 ⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。 ⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。 ⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。